

つなぐ



<設立状況(29.10.1) 全41地区中>
 まちづくり協議会 23(25 地区)
 まちづくり協議会準備会 2(2 地区)

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

H P：http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html

Vol. 15



まちづくり女子会

～“女性の視点”ならではのまちづくり～



9月10日(日)、12日(火)に第2回まちづくり女子会を行いました。まちづくり女子会とは、各まちづくり協議会で活躍されている女性にお集まりいただき交流を深める会です。

両日を合わせ、約20名の方が参加しました。女子会では、各地区の取り組みや今後やってみたいこと、女性のまちづくりへの参画などに対し、女性ならではの視点から意見が飛び交っていました。また、今回の女子会では学生の参加もあり、まちづくりに若い世代を取り込むための意見が多く挙がりました。

女子会はお菓子やお茶を楽しみながら、和やかな雰囲気です。毎回テーマ設定はせず、参加者に自由に話し合ってもらっているため、「まち協で活動している、他地区の女性とも交流してみたい!」「女性ならではの意見を共有したい!」というような思いがある方はぜひまちづくり女子会に参加してみてください。

新玉地区 クリーンアップ活動



松山に来られる方へのおもてなしの心を地域の方々と共に育てようと、国体に向けた活動に取り組んでいます。写真にあるクリーンアップ活動以外にも、地区内で行われる競技の日程を載せたポスターの作成をしました。ポスターを新玉地区以外の多くの方にも見ていただくことで、国体を盛り上げています。

国体に向けた活動を行うことで、地域でのコミュニケーションが生まれ、地域内の一体感がさらに強まりました。国体終了後も、この活動で生まれた強固な一体感を継続させたいです。



新玉地区まちづくり協議会 会長 田村 昭久さん



特集



えがお
愛顔つなぐえひめ国体・
えひめ大会



まちづくり協議会

伊台地区 オリジナルのぼり旗



伊台と隣接する五明で女子ゴルフが開催されるため、多くの国体関係者や来場者が伊台に足を運ぶと考え、国体に向けた地域活動を行うことにしました。

横断幕やのぼり旗でのおもてなし以外にも、町内会や沿線の団体、県、市等と連携して清掃活動に取り組みました。

のぼり旗を立てたことにより、伊台が他地区からも注目されているようです。また、地区オリジナルキャラやロゴマークを作ることができ、作製過程を経て地区住民以外の方々との交流も生まれました。今後も、きれいになった地区を維持し続けながら、他地区との連携を強めていきたいです。



伊台地区まちづくり協議会 会長 白石 郁朗さん



五明地区 オリジナルのぼり旗



地区内に女子ゴルフの会場があるので、隣接している伊台と協力し、国体で五明に訪れる多くの人のために、地区内を綺麗にし、のぼり旗の設置と併せて、ガードレールの清掃や道案内の看板設置も行いました。

この取り組みを行う際、地区内の企業にも参加協力を求めたのですが、皆さん快く引き受けてくださり、地区内の関係が強まりました。今回たくさんの住民、企業を巻き込んだ活動ができたので、まちづくりにも生かしたいです。また、国体を身近に感じていただき、今後の行事にも前向きに参加してほしいです。



五明地区まちづくり協議会 会長 中野 泰さん



久谷地区 花いっぱい運動



国体のメイン会場である愛媛県総合運動公園へ天皇陛下や選手団、競技関係者など多くの方々が来られるため、おもてなしをしようとのぼり旗の組立て作業や花いっぱい運動に取り組みました。

毎日の水やりなど大変なこともありましたが、まち協の各団体が参加し、汗を流しながら協力して活動することで、仲間意識と連帯感が芽生えました。

メンバー同士の醸成された連帯感を生かし、今後も

「久谷は一つ」をスローガンにまちづくりを展開していきたいです。



久谷地区まちづくり協議会 会長 相原 忠さん



味酒地区 花いっぱい運動



地域の方から味酒でも国体に関わる事業をやろうと提案があり、まち協の環境部で花いっぱい運動を考えていたので、地域全体で取り組むことにしました。

5種類ものカラフルな花を地域全体で地植えし、連帯感が強まるとともに、今までまち協の存在を知らなかった人に活動を見てもらうことで、まち協に対して興味を持ってもらうことができました。水やりでは、地区内の企業にも協力していただけることになりました。

国体終了後も、カラフルな花を楽しみながら地区の緑地化を進めていきたいです。

味酒地区まちづくり協議会 環境部長 羽倉 満さん



石井地区 歓迎花いっぱい運動



地区が、国体会場へのアクセス道路に面しており、各町内会が協力して行事を行うため、また、まち協の活動を活性化させるため、この活動を始めました。

今回の取り組みでは、国道33号をマリーゴールドで飾り、国道以外にも沿道のコンビニや銀行等にご協力いただき、プランターを設置しています。約14,000粒の種から育て、国道に地植えすることは大変でしたが、各町が一体となり取り組むきっかけになりました。これにより熱が高まり、各町内会長の意見交換がスムーズになり、自主防災活動活性化への波及を期待しています。

石井地区まちづくり協議会 会計 有光 逸武さん



生石地区 花のおもてなし事業



松山空港にやってくる方を花のおもてなしで歓迎し、さらに、子ども達に国体の思い出を作ってもらうため、空港ビル前の緑地にサルビアのプランターを設置しています。夏休み中に小中学生に育ててもらった花も飾っています。その際、100名近くの中学生在が清掃活動を行い、地区に元気を与えてくれました。

半世紀に1度のイベントなので、花植えに参加することで子ども達に思い出ができたと思います。

今後も小中学生を巻き込んだ活動を続けていきたいです。

生石地区まちづくり協議会 教育文化部長 替地 和人さん



興居島地区まちづくり協議会が設立されました！！

教育や福祉、鳥獣被害対策、伝統文化の保存など、地域が一丸となって取り組んでいきます。



興居島地区まちづくり協議会
会長 中川 保さん

8月26日（土）興居島地区まちづくり協議会の設立総会が開催されました。松山市では23番目（25地区目）の協議会設立になります。

興居島地区は、きれいな海に囲まれた自然豊かな島で、船踊りや島四国八十八ヶ所などの伝統文化が息づく魅力あふれる地区です。人口減少や高齢化などの課題を抱えていますが、豊富な魅力を活かし、地域の課題解決に一丸となって取り組みます。



人口 1,085 人
世帯数 556 世帯
※H29.9.1 現在

募集 まち協 サポート隊



まち協サポート隊とは、まちづくり協議会の活動を支援する市職員有志のボランティア組織です。

まちづくり協議会からの要請に応じて、会議の出席やイベントの手伝い、HPやSNS等の作成管理などを行ないます。

まち協サポート隊のメンバーになりたい職員やサポートを必要とされるまちづくり協議会を募集しています。まち協サポート隊のご要望・ご質問等ございましたら、市民参画まちづくり課（☎089・948・6963）までお問い合わせください。



まつやまNPOサポートセンターまちづくり担い手講座

Facebook講座



そのあと、フェイスブックの機能であるメッセージを送りあったり、各自で撮った写真を実際に投稿したりしました。

初めはみなさん操作に苦戦していました。が、熱心に受講され、少し操作に慣れると楽しそうに記事を投稿していました。

8月23日に、まちづくり協議会の広報活動のスキルアップを目的とし、広報担当者を対象としたフェイスブック講座を実施しました。

講師には特定非営利活動法人 ふうしすてむの兼久信次郎氏をお招きし、情報の公開設定など基本的な操作方法を学習しました。



第18回 まちづくりで輝く人

地域で活躍している人を紹介します

桑原地区まちづくり協議会
事務局長補佐
河邊 ゆう子さん



経歴・趣味

桑原在住20年。PTA活動後にお声がけをいただきました。クラリネット演奏が趣味です。

第13回のまちづくりで輝く人では、今回のまちづくり女子会にも参加していただいた桑原地区まちづくり協議会 事務局長補佐 河邊 ゆう子さんを紹介します。

【桑原地区はどのようなところですか？】

「淡路がとくに朝日映え石手の川に夕日浮く」と始まる桑原小学校の校歌。松山平野を一望できる地区のシンボル「淡路ヶ峠」に抱かれるように位置しながら、市街地にも近く、様々な教育施設や、社寺・史跡も存在する、文教の薫り高い住宅地です。

【どのような活動に取り組まれていますか？】

安心して暮らせるまち、明るく楽しいまち、生きがいのあるまちを理念に魅力ある地区にするため、各種行事を通じた人的交流、地域の安心安全、住民の保健福祉の増進などに関わる活動を各部が中心になって取り組んでいます。

また、最近では若い世代の活力をまちづくりに活かそうと、地区内にある愛媛大学農学部が参加する学生部や青壮年有志の会を立ち上げました。

【まち協で活動して良かったことを教えてください。】

まち協設立から10年近くになります。地域の方にまち協の活動を理解してもらうことや、事業に積極的に参加してもらうこと、情報の周知徹底に難しさを感じながらも、活動を通じて仲が深まり、各団体の連携がとれつつあることが嬉しいですね。

【今後の目標や抱負を教えてください。】

松山市では各地区で活動されている女性の交流「まちづくり女子会」が行われていますが、桑原地区でも女性の視点でのまちづくりや若い女性が参加できるスタイルを作っていきたいです。